WWL (ワールド・ワイド・ラーニング)概要

昨年度より文部科学省が実施する、WWL (ワールド・ワイド・ラーニング) コンソーシアム構築支援事業 (2019 年度から 2021 年度までの3年間の事業) について、大阪府教育委員会が管理機関に、本校がその拠点校に採択されております。

WWL の目的

Society 5.0 の時代に向けて、イノベティブなグローバル人材を育成するため、文系・理系を問わず各教科等をバランスよく学ぶ教育課程を編成するとともに、高等学校等と国内外の大学、企業や国際機関等が協働して、先進的カリキュラムの研究開発・実践、テーマと関連した高校生国際会議の開催等の、高校生へ高度な学びを提供する体制整備を進めることが目標とされています。

構想名「いのち輝く未来を創造するイノベティブなグローバル人材育成」

大阪では、JR 大阪駅北側の再開発地区や隣接する中ノ島において、医・商・工連携による最先端医療開発とグローバルビジネスの実現に向けた取り組みが進められ、また 2025 年の大阪・関西万博では、「多様で心身ともに健康な生き方」がテーマに掲げられています。これを受けて、大阪府教育委員会による「いのち輝く未来を創造するイノベティブなグローバル人材」構想名の下、本校は拠点校として、「健康・医療」と「幸福」をテーマに GLHS (グローバルリーダーズハイスクール) 10校から成る AL (アドバンスラーニング) ネットワークを構築するとともに、国内外の連携校との協働プログラムや、国内外の大学・企業との連携による高度な学びを提供する社会連動型のプログラムを展開して、WWL コンソーシアム構築の役割を果たすことが期待されています。

AL ネットワーク形成に向けての本校の取り組み

拠点校として本校では以下の取り組みを3年間の間に行う予定です

○高等学校の先進的なカリキュラムの研究開発・実践

新しい時代を生きる上で必要な論理的思考力や科学的リテラシー、データ解析や統計処理、データサイエンス・デザイン思考を育成するためのカリキュラムを開発します。

○テーマに関連した課題研究の実施

WWL 課題研究を選択した生徒は「健康・医療、幸福」に関する課題研究を行います。この講座では文系・理系によらない様々な分野の講師を招聘した講義等を受けるとともに、課題研究を協働して実施することで、文理を分断しない形での学びにつなげていきます。

○海外研修の実施

海外でのフィールドワークや海外提携校の訪問を通して、「健康・医療、幸福」に関する課題研究の深化を図ります。(新型コロナウイルス感染症拡大のため令和元年度・令和2年度は中止)

○課題研究発表会（フォーラム）の実施

2022年2月5日（土）に大阪大学（予定）にて、WWL コンソーシアム構築事業フォーラムを実施します。

○テーマと関連した高校生国際会議の開催計画

2022年1月に拠点校と国内外の連携校の生徒が集まり、課題研究の内容について課題解決の方策を社会に提言する国際会議の開催を予定しています。

○大学等による高度な学びの提供

以下の事業協働大学の協力のもと、大学の講師による講演や体験プログラムの実施を行います。また将来的には、大学教育の先取り履修の実施や、オンラインで高度な学びを提供できるシステム構築をめざします。

事業協働大学

- 大阪工業大学
- 大阪市立大学医学部
- 奈良県立医科大学
- 大阪教育大学教職大学院
- 大阪大学

研究成果の発信

- 本校主催の研究発表会を行い、専門家とも意見を交換して学びを深めます。
- 大阪府教育委員会、拠点校及び連携校ホームページで日本語、英語により WWL コンソーシアム構築支援事業における取り組みを広く発信します。
- 大阪府指定 GLHS(グローバルリーダーズハイスクール)主催、GLHS10 校合同発表会や、大学主催、他の発表会等において研究発表を行います。
- 近隣の小中学校や地域住民を含めた一般参加型公開発表会を実施します。

WWL 事業では、英語によるコミュニケーション能力を発揮できる生徒の育成に力を入れています。各種発表・提言の場で英語プレゼンテーションを行うほか、英語による即興型ディベートにも積極的に取り組みます。